

長崎市立橘中学校 学校だより HP

「海風Ⅱ」

第6号 令和6年7月19日(金)

文責 校長 井上博之

橘中 HP(QRコード)



○ 令和6年度「長崎っ子の心を見つめる教育週間」

6月28日(金)～7月7日(日)までの期間を中心に、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」を実施しました。この事業は、学校と保護者及び地域の住民が連携し、「地域の子どもは地域ではぐくむ」という気運をさらに高め、「いのちを輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成」を目指す取り組みで、毎年度、全ての公立学校で実施されています。

県から示されている「ねらい」として「命を大切に作る心や思いやりの心の育成」、「あこがれや将来への志の育成」、「あいさつやマナーの向上」があります。

本校では、教育週間を中心に、以下の取り組みを行いながら、生徒と共に「命の大切さ」「人とのつながり」「平和の希求」「地域との絆やつながり」等について、様々な講話や体験活動、話し合い等とおして学んできました。(教育週間前後の取組についても紹介しています。)

6/12(水)～19(水) 教育相談

6/17(月)～6/20(木) 原爆被爆写真パネル展

6/20(木)～7/18(木) 総合的な学習の時間 各学級で平和学習(平和実行委員選出)

6/28(金):5, 6校時 命と性に関する学習会(講演会)～2, 3年生徒、保護者対象

7/1(月)終日 平和さるく～1年生対象(校外活動)

7/2(火)4校時 校長講話、表彰伝達、生徒集会

5校時 被爆体験講話 全生徒(1-4からリモート)

7/3(水)5校時 「命の大切さを考える道徳」公開授業(授業参観) 全学年

6校時 学年PTA

7/4(木)5校時 メディア活用研修 全生徒(1-3からリモート)、保護者

6校時 ペーロン練習

7/5(金)5校時 ～放課後 校内ペーロン大会準備、会場設営(ペーロン実行委員)

放課後 花壇づくり

7/7(日)午前 校内ペーロン大会

7/8(月) 振替休日

7/12(金)6校時 弁護士による法教育 全生徒(1-2からリモート)

7/16(火)5.6校時 生徒総会

○ 「命の大切さを考える道徳」公開授業

7/3(水)5校時に、各学年で教育週間に合わせた「命の大切さを考える道徳」の公開授業を、その後に学年PTAを行いました。お忙しい中に多くの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。

1年生では「愛しているよカズ」という、小児がんと闘った母子の記録映像資料を使い、命の尊さや命のつながりを考えました。2年生では3つの詩について感じたことを出し合い、「命のバトン」を読んで命のつながりについて考えました。3年生は独自のスライドを使い、「教育週間の意味」「命のつながり」「親」などについて考え、命を輝かせて精一杯生きることの大切さについて学びました。

全ての命の尊さを実感し、過去から自分、そして未来の人々へと命のバトンをつないでいくことを考える貴重な機会になったと思います。

○ 「メディア活用研修」



7/4(木)5校時に、外部講師をお招きして、「メディア活用研修」を実施しました。今回の講師は、長崎県メディア安全指導員である今村健吾先生にお願いしました。先生は、精道三川台中学・高校の教諭であり、数年前から長崎県メディア安全指導員として多くの小・中・高等学校で講演を行われているそうです。今回の講話は1年3組からリモートで各教室へ配信しました。



講話では、ネット被害に遭わない、または加害者にならないために、正しい知識、様々なリスクを理解することが大切であること。ネット利用の契約や権限、利用条件を知ること、自由には責任が求められること、マナーやモラル、ルールを守る自覚と強い意志を持つことが必要だと学びました。



今、全国の多くの学校で、友達の画像や個人情報や無断で利用する、他人の誹謗中傷、いじめ、ラインやインスタでのなりすまし、猥褻な画像の強要・保持・拡散等のトラブルが報告されています。先日も、SNS上の悪口から殺人事件へ発展した事例が報道されていました。

講話では、「ネットを通して行われた行為は、端末の履歴を消しても必ずその時間や機器が特定できる」ことも話されました。被害者にも加害者にもならない、賢く正しく利用することを約束させ、メディアの安全な利用について、今一度、親子でご確認をお願いします。

○ 花壇づくりを行いました

7/5(金)放課後に各学級の整備部を中心に、地域の方々の指導のもと、正門付近の花壇への花植えを行いました。当初は6月26日(水)に学校周辺の環境整備も合わせて行う予定でしたが、雨天が続き、今回の日程に変更して行いました。



今年も、シニアクラブ矢上台緑風会の城田会長様はじめ、多数の会員の皆様に御指導を受けながら、正門付近のプランターに肥料と土を混ぜて花を植えました。今回は1年生全員による学校周辺の環境整備活動は実施できませんでしたが、地域の方々と一緒に活動することができました。ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



○ 第34回校内ペーロン大会を行いました

7/4(木)～7/5(金)に練習と会場準備を行い、7/7(日)に第34回校内ペーロン大会を実施しました。今年度は、教育週間の最後を飾る「地域と一体となって行う伝統行事」として実施時期を変更し、3月末から各団体様と相談しながら準備を進めてきました。



今年度も牧島ペーロン愛好保存会、戸石ペーロン協会、たちばな漁業協同組合、消防団第30分団、橘中ペーロン振興会、PTA執行部・役員・ボランティアの皆様のご理解と多大なるご協力をいただき、実施することができました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。



各学年2レースずつを行いました。学級の団結やまとまりが表れ、太鼓と鉦、掛け声で全員が合わせ、つらい時にどのくらい頑張って一人一人が力を出せるかで船の速さが大きく違う所を生徒も実感していたようです。



1レース目では負けたけど、2レース目で本気を出して順位を上げる学級もありました。結果は、1年1位:2組、2位:4組。2年1位:2組、2位:4組。3年1位:4組、2位:2組でした。熱中症の心配があったため、最終の決勝レースを省略して予定より早く終了させました。生徒は暑さと体力の消耗で疲れた様子でしたが、多くの笑顔が見られました。

大会前の待機場所の除草作業、テントや受付用机、イス、ライフジャケット等の運搬・設営・撤去作業、ライフジャケットやブルーシートの準備と洗浄等、多くの大変な作業があり、早朝より献身的にお手伝いいただきました。各団体様、並びにPTAの皆様には、事前の計画から当日、終了後の片付けまでご尽力いただき、重ねて心より感謝申し上げます。